

科目名	新聞を読む				担当者	川 辺 博 カワベ ヒロシ							
区 分	選択	2	単位	授業回数	15	回	授業 形態	講義	学年	1年	開講期	後期	
				授業時間数	30	時間							
教員との連絡方法 質問等の受付方法		kawabe.hiroshi@seiwa.ac.jp オフィスアワーについては授業内で連絡する。											
専門的 学習成果	①	新聞を読んで活用するための技術を身につける。											
	②	時事問題に関心をもち、自分自身に関連づけてとらえ、自分なりの考えが発表できる。											
	③	「ニュース時事能力検定」受検を目指した取り組みができる。											
汎用的 学習成果	(1)	現代社会の課題を認識することで、業務においても私生活においても自立した社会人としての役割を果たすことができる。(専門的学習成果の①②③に関連)											
	(2)	現代社会の課題について深く考察し、立場の異なる相手とも議論できる。(専門的学習成果の②に関連)											
	(3)	現代社会の課題に取り組んで地域社会の活動に貢献できる。(専門的学習成果の②に関連)											
授業概要	新聞は世界を知るための良質のメディアだが、読むには慣れとコツが必要である。この授業では各自が毎週スクラップ・ブックを作り、記事で取り上げられているできごとについて全体で討議することを通して、社会のしくみと現状、問題点についての理解を深める。また新聞記事のようないわゆる「硬い文章」を読むのに慣れ、さらには自分でも書けるように練習する。「ニュース時事能力検定」の参考書・問題集に取り組み、受検を促す。「新聞は難しいから読まない」という人ほど、むしろ歓迎する。												
評価方法 基準等	学習成果	種別	割合 (%)	評価方法・基準									
	専門的 学習成果	定期試験											
		レポート											
		提出物	50	授業ごとに指定されたテーマにもとづいてスクラップ・ブックを作り、期末に提出する。									
		小テスト	20	ニュース検定や講義内容についての小テストを実施する。									
		平常点	30	授業時間中におこなうスクラップの発表の内容を評価する。									
汎用的 学習成果	(1) は専門的学習成果①②③によって評価をおこなう。 (2) は専門的学習成果②によって評価をおこなう。 (3) は専門的学習成果②によって評価をおこなう。												
テキスト 等	著者・編集者名	書名		出版社名									
	日本ニュース時事能力 検定協会 (監修)	『2026年度版ニュース検定公式テキスト&問題集 3・4級対応』		毎日新聞出版									
参考書 参考文献	著者・編集者名	書名		出版社名									
	池上彰	『池上彰の新聞勉強術』		文春文庫									
①準備学習等履修上の留意点 ②課題に対するフィードバックの方法等		①各自で新聞を用意し、スクラップ・ブックを作成すること。作る際の詳細な注意点は、初回のガイダンスで指示する。授業日以外でも新聞やテレビのニュース番組、ネットのニュース・サイトに親しむことが必要である (毎日数十分程度、1週間で4時間程度)。 ②小テストや提出物は返却し、その際に解説をおこなう。											

授業計画		学習成果の評価
1回	授業内容	ガイダンス、スクラップ・ブックの作り方と「ニュース時事能力検定」について
	学習成果	新聞というメディアの特性を理解し、スクラップ・ブックを作成する準備ができる。
	予習復習の内容	スクラップを作成する。
2回	授業内容	新聞の種類
	学習成果	流通範囲や扱う内容に応じて新聞に多くの種類があることを説明できる。
	予習復習の内容	スクラップを作成する。ニュース・サイトを閲覧する。
3回	授業内容	アナログ・メディア（新聞紙）とデジタル・メディア（ニュース・サイト）の特徴
	学習成果	アナログとデジタルの双方の長所と短所を対比して説明できる。
	予習復習の内容	スクラップを作成する。政治分野の話題についてまとめておく。
4回	授業内容	「ニュース検定」の問題に取り組む（1）政治
	学習成果	政治分野の知識を整理し、問題点について論じることができる。
	予習復習の内容	スクラップを作成する。政治分野の話題を復習する。
5回	授業内容	一日分の新聞の構成
	学習成果	新聞の「面」ごとの特色を説明できる。
	予習復習の内容	スクラップを作成する。見出しの特徴を調べておく。
6回	授業内容	新聞記事の構造、見出しの役割
	学習成果	新聞記事の構造や見出しの役割を説明できる。
	予習復習の内容	スクラップを作成する。経済分野の話題についてまとめておく。
7回	授業内容	「ニュース検定」の問題に取り組む（2）経済
	学習成果	経済分野の知識を整理し、問題点について論じることができる。
	予習復習の内容	スクラップを作成する。経済分野の話題を復習する。
8回	授業内容	写真、レイアウト、文字の役割
	学習成果	報道写真に込められた意図に留意しながら「読み解く」ことができる。
	予習復習の内容	スクラップを作成する。暮らしにかかわる話題についてまとめておく。
9回	授業内容	「ニュース検定」の問題に取り組む（3）暮らし
	学習成果	暮らしにかかわる知識を整理し、問題点について論じることができる。
	予習復習の内容	スクラップを作成する。新聞広告の特徴を調べておく。
10回	授業内容	新聞広告の特徴
	学習成果	新聞という物理メディアならではの広告の表現手法の特徴を説明できる。
	予習復習の内容	スクラップを作成する。社会・環境分野の話題についてまとめておく。
11回	授業内容	「ニュース検定」の問題に取り組む（4）社会・環境
	学習成果	社会・環境の知識を整理し、問題点について論じることができる。
	予習復習の内容	スクラップを作成する。社会・環境分野の話題を復習する。
12回	授業内容	新聞を読み比べる（1）一般紙どうしの読み比べ
	学習成果	複数紙の読み比べをとおして、報道と世論形成のかかわりを説明できる。
	予習復習の内容	スクラップを作成する。国際分野の話題についてまとめておく。
13回	授業内容	「ニュース検定」の問題に取り組む（5）国際
	学習成果	国際分野の知識を整理し、問題点について論じることができる。
	予習復習の内容	スクラップを作成する。国際分野の話題を復習する。
14回	授業内容	新聞を読み比べる（2）「日本経済新聞」を読む
	学習成果	「日本経済新聞」の特徴を理解し、活用できる。
	予習復習の内容	スクラップを作成する。新聞の文体の特徴を調べておく。
15回	授業内容	新聞記事の文体をまねて記事を書く
	学習成果	新聞記事風の文章が自分で書ける。
	予習復習の内容	スクラップを作成する。授業全体を振り返り、まとめる。